

九州電力妙見発電所本館

所在地：霧島市牧園町宿窪田字葉切 4224-1

構造規模：石造瓦葺 3階建 403.26 m²

竣工：大正 10 年

天降川に面する敷地に建つ。桁行 29 m 梁間 14 m とし、2 階建ての発電機室棟と 3 階建ての配電盤室棟よりなり、発電室棟と川の間には三条の放水路を設ける。江戸切り仕上げの溶結凝灰岩を全体に積み上げた、重厚な外観をもつ大規模な石造建築である。

登録有形文化財 46-0092 平 23.1.26 登録

登録基準：国土の歴史的景観に寄与しているもの



九州電力妙見発電所 1号機ヘッドタンク

所在地：霧島市牧園町宿窪田字葉切 4224-1

構造規模：石造，面積 76 m²

竣工：大正 10 年

本館背後の急斜面上の中腹に位置する。中津川から取った水のヘッドタンクで、150 m 長を越える水圧鉄管で 1 号機へ送る。切石を円筒形に階段状に積み上げたタンクで、面積 76 m²。水圧鉄管両側には石積により擁壁を造り、階段を設ける。

登録有形文化財 46-0093 平 23.1.26 登録

登録基準：国土の歴史的景観に寄与しているもの



九州電力妙見発電所 2号機及び3号機ヘッドタンク

所在地：霧島市牧園町宿窪田字葉切 4224-1

構造規模：石造，面積 478 m²

竣工：大正 10 年

本館背後の急斜面、1 号機ヘッドタンクより低い位置に設ける。石を階段状に積み上げた矩形のタンクで、天降川から取水し、2 号機と 3 号機へ送る。道路下に水圧鉄管を通し、そこに石造アーチを設ける。本館と一連の石造タンクが残り、歴史的景観をつくる。

登録有形文化財 46-0094 平 23.1.26 登録

登録基準：国土の歴史的景観に寄与しているもの

